

**PRESS RELEASE**

報道関係者 各位

2014年4月23日

ALC No.40

伊・アルカンターラ

「アルカンターラの特別なライフスタイル」

中国・北京で発表



【ファッションショー形式で紹介され A'alcantara 新作バッグコレクション】

【中国・北京発】イタリアの高級カバーリング素材メーカーであるアルカンターラ社は、4月20日、中国・北京市内のイベント会場「751 D. Park」にて、「アルカンターラの特別なライフスタイル」と題したファッションイベントを開催し、数々の新製品の発表を行いました。北京モーターショー2014の開幕に合わせたこのイベントは、イタリアならではのクリエイティビティと情熱に満ちた内容でした。自動車はもとより、ファッション、インテリアデザイン、コンシューマ・エレクトロニクスに至るまで、アルカンターラの素材ならではの「柔らかさ」、「鮮やかさ」、「心地良さ」、「エレガンスさ」といった魅力が訪れた中国の観客へ存分に披露されました。

今回のメインイベントは、先に日本でも発表され注目を浴びた A'alcantara (ア・アルカンターラ) の新作、2014/15秋冬バッグコレクションの発表でした。刺激的で美しいイベントスペース「751 D. Park」では、A'alcantara の数々のコレクションがファッションショーの形式で次々に紹介され、アルカンターラがこれらの分野でも存分に実力を発揮することがアピールされました。

会場の入口付近には、魅惑的な「マセラティ・グランカブリオ MC」が展示されており、内装には美しいアルカンターラが施されていました。このイベントの開催日を、あえて北京モーターショーの開幕にあわせたことは、アルカンターラと自動車業界との特別なつながりと強い取組みを表しています。というのも、昨年に続き今回の北京モーターショーでも、実に多くの自動車にアルカンターラ素材が採用されているからです。



【会場、入口付近に展示された「マセラティ・グランカブリオ MC】】 【アダミ氏、デザインによる「アルカンターラ・ロール」はメイン会場にディスプレイ】

入口からメイン会場までの通路では、アルカンターラの提案するライフスタイルがストーリー式に表現されていました。会場内には、デザイナー、マッシミリアーノ・アダミ氏がいろいろなアルカンターラ素材の層を組み合わせて製作した3脚の大きなアームチェアが置かれていました。「アルカンターラ・ロール」と名づけられたこれらの椅子は、先に行われた「デザイン上海 2013/14」展にて、椅子という位置づけに留まらず、美術的なインスタレーション作品として展示され、現地の多くのデザイナーより注目を集めました。

会場の各コーナーには、いろいろなハイテク関係のアクセサリーも展示されました。たとえばアルカンターラを使ったゼンハイザー社の斬新なヘッドフォン「Momentum On Ear」やアルカンターラ社が独自にデザイン・製作にあたったスマートフォン・カバーなどです。事実、コンシューマ・エレクトロニクスはアルカンターラ社にとって急成長している分野であり、世界をリードする大手電子機器メーカーに、周辺機器やアクセサリー類を作る際のメイン素材として選ばれる地位を確立しました。スマートフォン用カバー、タブレット用ケース、各種飾りやバッグ類、すべてに高級なアルカンターラ素材が使われます。この分野におけるアルカンターラの成功をまさに示しているのは、米国内のアップル・ストア、アップル・プレミアム・リセラーで iPhone 5 および 5s 用のシェルが A'alcantara (ア・アルカンターラ) として販売されているという事実です。これはアルカンターラ社にとっても大きな成功と言えます。なぜならばアップルの公式ストアでイタリアのブランド製品が販売されるのはこれが初めてだからです。

アルカンターラとファッション業界との関係には深い絆があります。すでに何十年に渡り世界的な高級ファッション・ブランドとコラボレーションを行ってきています。さまざまなブランドがアルカンターラ素材を選んでおり、今回

の会場で展示されたものには、スワロフスキーの「Slake」ブレスレット、ディエチ・コルソ・コモ(10 Corso Como)のアクセサリー・コレクションなどがありました。

今回、発表したブランド A'alcantara (ア・アルカンターラ)は、高級バッグとアクセサリーのラインナップとなります。が、すべての商品がイタリアでデザインされ、作られたものです。1950 年代と 60 年代のイタリア高級注文服をヒントとし、クラッチバッグ、ショルダーバッグ、トートバッグなど 20 種類の新作が紹介されました。非凡な驚くばかりの洗練されたスタイルを作り上げるというコンセプトを基に、アルカンターラ素材の「エレガンスさ」、「ソフトな感触」、「カーボン・ニュートラル認証」といった企業倫理も強調しています。レザーを裏生地に使用し、アルカンターラがノーブルな気品のある主役となっています。尚、A'alcantara (ア・アルカンターラ)の 2014/15 秋冬バッグ・コレクションは今秋より世界の一流販売店・ブティックなどで販売される予定です。

北京における今回の展示は、中国市場に対する決意と取り組みを明確に示しています。アルカンターラ社、会長兼 CEO のアンドレア・ボラーニョは次のように述べています。「中国は当社の事業戦略の中でも重みを増してきています。今回、北京にてアルカンターラのライフスタイルを当社の最新製品によって表現できたことをうれしく思います。中国の消費者は、高級車やインテリアの分野で、すでにアルカンターラの素材を知り、評価してくださっています。今回のファッショングやハイテク分野における製品には、イタリアのエレガンスが見事に表現されており、きっと気に入っていただけだと確信しています」

アルカンターラは、その多様性と多岐に渡る分野への適応力と柔軟性により、現代的ライフスタイルを求める人たちに選ばれる素材となっています。そこには「感情の美しさ」が共存します。他ではまねができない機能性を持ち備え、また環境への配慮も忘れていません。事実、アルカンターラは 2009 年からカーボン・ニュートラル認証を毎年取得しています。

\*この発表はグローバルのものです。

アルカンターラとは:

1972 年に設立されたアルカンターラは、メイド・イン・イタリアの品質を誇る最高級な素材を作り出します。アルカンターラ社 (Alcantara S.p.A.) の登録商標であるアルカンターラ® (Alcantara®) は、無類の優れた感覚特性、外観の美しさ、特殊機能性を持ち合せた画期的なカバーリング素材です。この驚くべき多様性を持つアルカンターラ® は、ファッショング、アクセサリー、自動車、インテリアデザイン、家具、コンシューマ・エレクトロニクス、などさまざまな分野のリーダー企業により選ばれ、採用されています。また、サステナビリティ(持続可能性)に対して企業として真摯に取り組み関連する認証取得に取り組んでいます。環境保護を最重視とともに、毎日使うものよさを追求したい人のためのライフスタイルを提供します。アルカンターラは、全製造工程及び製品ライフサイクルから排出される二酸化炭素排出量の削減に努めています。2009 年に製造過程における二酸化炭素排出量を削減し、「カーボン・ニュートラル」認証を取得しました。さらに 2011 年には「ゆりかごから墓場まで」を対象に広げて製造工程に加えて製品ライフサイクルから排出される二酸化炭素も算出して認証を取得しています。また、サステナビリティ分野における企業のコミットメントを示すためにアルカンターラ社は、テュフズードより国際的な認証を得て、毎年、独自のサステナビリティレポートを公表しています。こちらは、ウェブサイト上からのダウンロードも可能です。本社をミラノに置き、生産拠点と R&D は、ウンブリア州の中心であるネラ・モントロにあります。

アルカンターラホームページ: [www.alcantara.com](http://www.alcantara.com)

アルカンターラ You Tube チャンネル(日本語): <http://www.youtube.com/user/AlcantaraJapan>

国際規格の取得認証:

UNI EN ISO 9001:2008 年取得認証 品質マネジメントシステムの国際規格

ISO/TS 16949:2009 年取得認証 自動車産業に特化した品質マネジメントシステムの国際規格

UNI EN ISO 14001:2004 年取得認証 環境マネジメントシステムの国際規格適合を示す認証

エコテックススタンダード 100:1994 年取得認証 製品との接触が人体に害を与えないことを保証

Authenticity 認証: インテリアデザイン業界で制定された正規品であることを保証する認証

SA8000 認証: 2008 年 3 月認証取得 社会的説明責任へのコミットを実証する国際規格

カーボン・ニュートラル認証: 2010 年取得認証 二酸化炭素排出を環境プロジェクト支援によりゼロ化

本資料及び写真などに関するお問い合わせ先:  
株井之上パブリックリレーションズ アルカンターラ広報担当  
渡辺・ベーカー・小島

Tel: 03-5269-2301 Fax: 03-5269-2305

E.mail: kazuko.watanabe@inoue-pr.com E.mail: alcantara@inoue-pr.com